

令和5年度 天草市立稜南中学校 進路便り～進～

天草市立稜南中学校 第18号
令和5年11月10日(木)
文責 進路担当 下城

進路の選択 ◎選ぶ力＝「自己理解」＋「情報収集」＋「(未来の)想像力」＋「説明力」
◎選ばれる努力＝「日常生活の基盤」＋「自分の個性・特徴・強み・学力」

【第3回定期テスト】～自分の未来を変える大きなチャンス～

来週、第3回定期テストが実施されます。3年生の入試に関わる重要な書類である「調査書」には、12月末までの成績を記入することになっています。つまり、今回のテストの結果によっては「調査書」の評定をあげることが可能です。特に公立高校前期選抜の場合、「調査書」の評定は合否の大きな判断材料になります。詳細は、「各学校が求める重視する観点」に公表されているのでご確認ください。今回の頑張りや、来年の皆さんの未来を変えてくれるかもしれません。得点アップのための具体的な取組を進めましょう。

【三者面談を前に～進路手続き依頼書の記入について～】

三者面談で提出する、「進路手続き依頼書」の記入についての確認です。この依頼書についてはこれまでも何回かお知らせしましたように、中学校での進路事務を円滑に、かつ適性に確実に進めるためのものです。従って次の点についてご理解いただき、充分検討した上で三者面談においていただきますようお願いいたします。三者面談で入試の方法等について質問されたとその説明だけで時間が終わり何も決定しないままに面談が終わってしまう可能性があります。また、6月以降約4ヶ月をかけて考えてきた志望校について、結局最後に「締切に追われて十分な検討ができないままに決定する」といったことがないよう、ご家庭での話し合いや不明な点の質問等を事前にさせていただきますよう重ねてお願いします。

「進路手続き依頼書(依頼書)」について

- ① 記入に当たっては、「進路案内」や各学校のホームページに公開されている出願期間や入試の種類、その他の情報(奨学生や特待生の待遇、費用等)を確実に把握した上で「入試日程順」にご記入ください。ご自宅でホームページの閲覧等が難しい場合は、担任までご相談ください。また、一部の私立高校は募集要項が届いているところもあります。希望者には配布します。
- ② 依頼書に記載されている学校について、出願に必要な書類を取り寄せ準備します。
* 依頼書に記載のない学校の「出願書類」は基本的に学校にはありません。ただし、10月の進路希望調査に記載があった学校については事前に取り寄せておきます。今後必要な場合はすぐに連絡下さい。
- ③ 依頼書に記載されている入試日程に沿って手続きを進めていきます。(願書等の配布→点検→提出)
* WEB出願等を除いて、願書の提出は中学校からまとめて行います。
* 受験(受験)料の支払いは、公立高校はコンビニ払い、私立高校はカード決済、郵便為替の利用等となり、中学校での現金の取り扱いはありません。
- ④ 第1希望の学校の合格した場合、原則としてそれ以降の受験(受験)は取りやめることになります。もし、受験(受験)を継続する場合は、すぐに担任まで連絡をお願いします。また、第1希望の学校の受験(受験)前に第2、第3希望の学校に合格し、本人、保護者の方から第2(3)希望の学校に進学することを決定した」ということが面談等で確認できた場合は、その後の手続きを取りやめます。その際は、依頼書の内容を訂正していただきます。
- ⑤ 依頼書の提出後に受験(受験)校を変更する場合は、面談等を行い訂正内容を確認します。ただし、受験(受験)校を変更するに当たって、書類の準備や出願期間等により変更が難しい場合もあるので、各学校の出願期間を確実に把握した上でご相談ください。(例：依頼が変更後の受験校の受付締切直前の場合等)
- ⑥ 記入していただいた受験(受験)希望校の受験(受験)が、制度上認められない場合もあるので必ず「進路案内」の本などでご確認ください。
・「公立高校前期選抜」と「国立・私立の専願・推薦」は入学義務があるため、両校に合格することはできません。願書の提出は可能ですが、先に受けた学校の合格が決まり次第、後に受験する学校に「受験辞退届」を提出していただきます。
・【重要】国立推薦や私立高校専願で、願書に第2希望の学科を記入し第2希望の学科で合格した場合も入学義務があるため、他校を受験(受験)する事はできません。

入 試	募集期間	試験日	合格発表	・ A高校に合格した場合、B高校の受験はできません。「受験辞退届」を提出する必要があります。
私立A高校専願入試	1月10日～14日	1月23日	1月26日	
県立B高校前期選抜	1月19日～24日	2月1日	2月9日	

- ⑦ 「公立高校の後期選抜出願変更」「公立高校(全日制)2次募集」「公立高校(定時制)2次募集」について確認をしておいてください。
○ 公立高校(全日制)2次募集の受験資格
・ 公立高校後期選抜受験者で、私立高校等の入学義務のある入試に合格していない者
・ 私立高校一般入試等に合格し、「入学確約書」を提出していない者
○ 「公立高校(定時制)2次募集」については、詳細な要項は後日公表されますが、公立高校後期選抜を受験してなくても受験することができます。
- ⑧ 公立高校前期選抜以外入試については、願書に第2希望や第3希望の学科まで記入することができる場合があります。希望の方法については、各学校の「募集要項」や「願書」で確認する必要がありますので現時点では「未定」で記入していただいてもかまいません。
例：例年、天草工業は第3希望まで記入でき「全科」と書くこともできますが、今年度はまだ未定です。